

宝塚第一小学校の教育環境適正化に向けて

～通学区域の弾力的運用(就学学校変更)に関する説明会～

日時 令和5年(2023年)7月18日(火) 10:00～、18:00～
7月19日(水) 10:00～、18:00～
7月23日(日) 10:00～

場所 宝塚第一小学校 視聴覚室

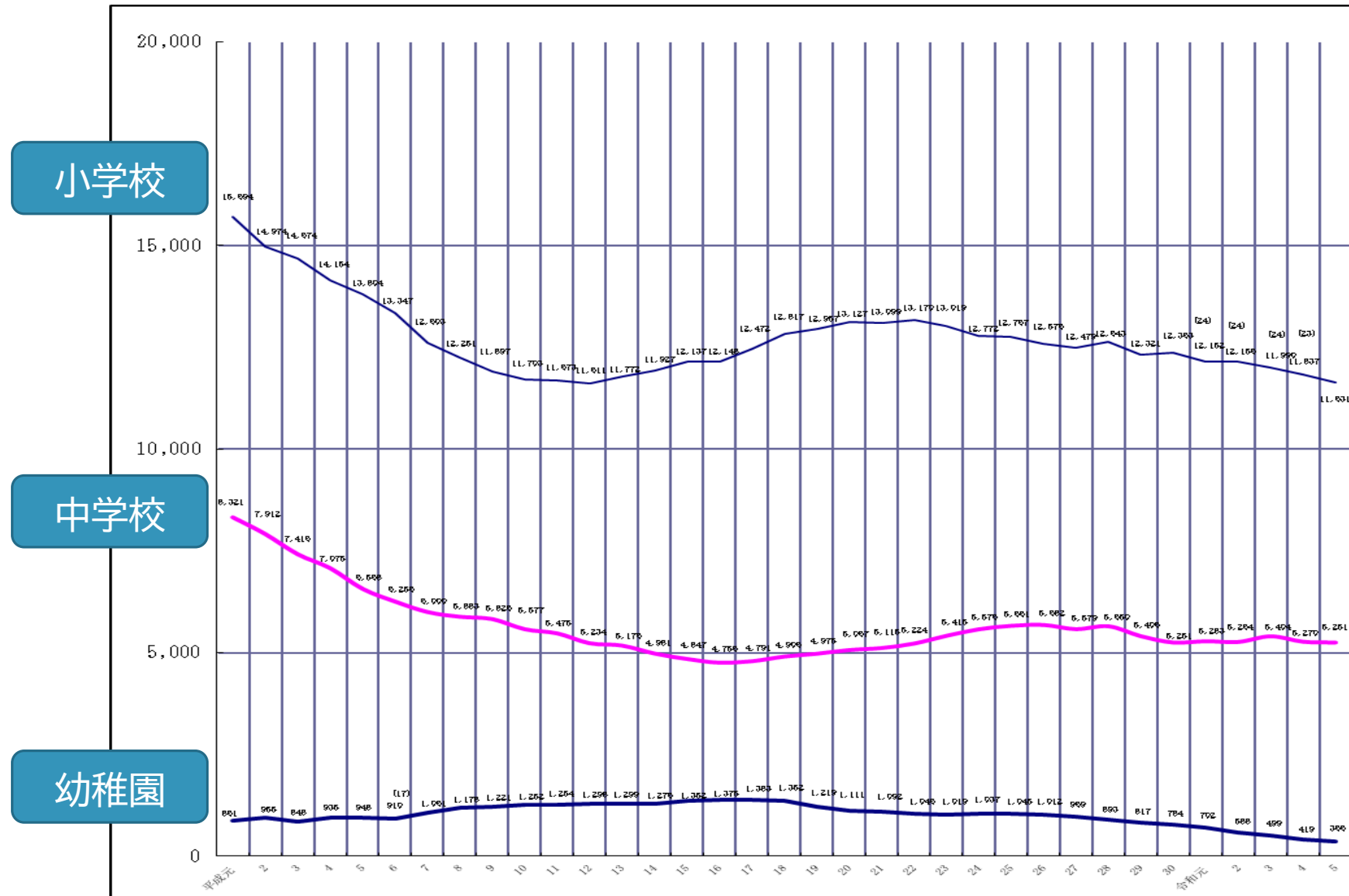
主催 宝塚市教育委員会(学事課)

- 1 開会あいさつ
- 2 通学区域の弾力的運用について(35分)
 - (1)宝塚第一小学校の現状
 - (2)宝塚第一小学校の教育環境に係る諸問題
 - (3)宝塚第一小学校教育環境適正化検討委員会
 - (4)学校規模適正化の検討(過大規模校における今後の検討)
 - (5)通学区域の弾力的運用
 - (6)変更先の学校について
- 3 質疑・意見(25分)
- 4 閉会

宝塚第一小学校の現状と

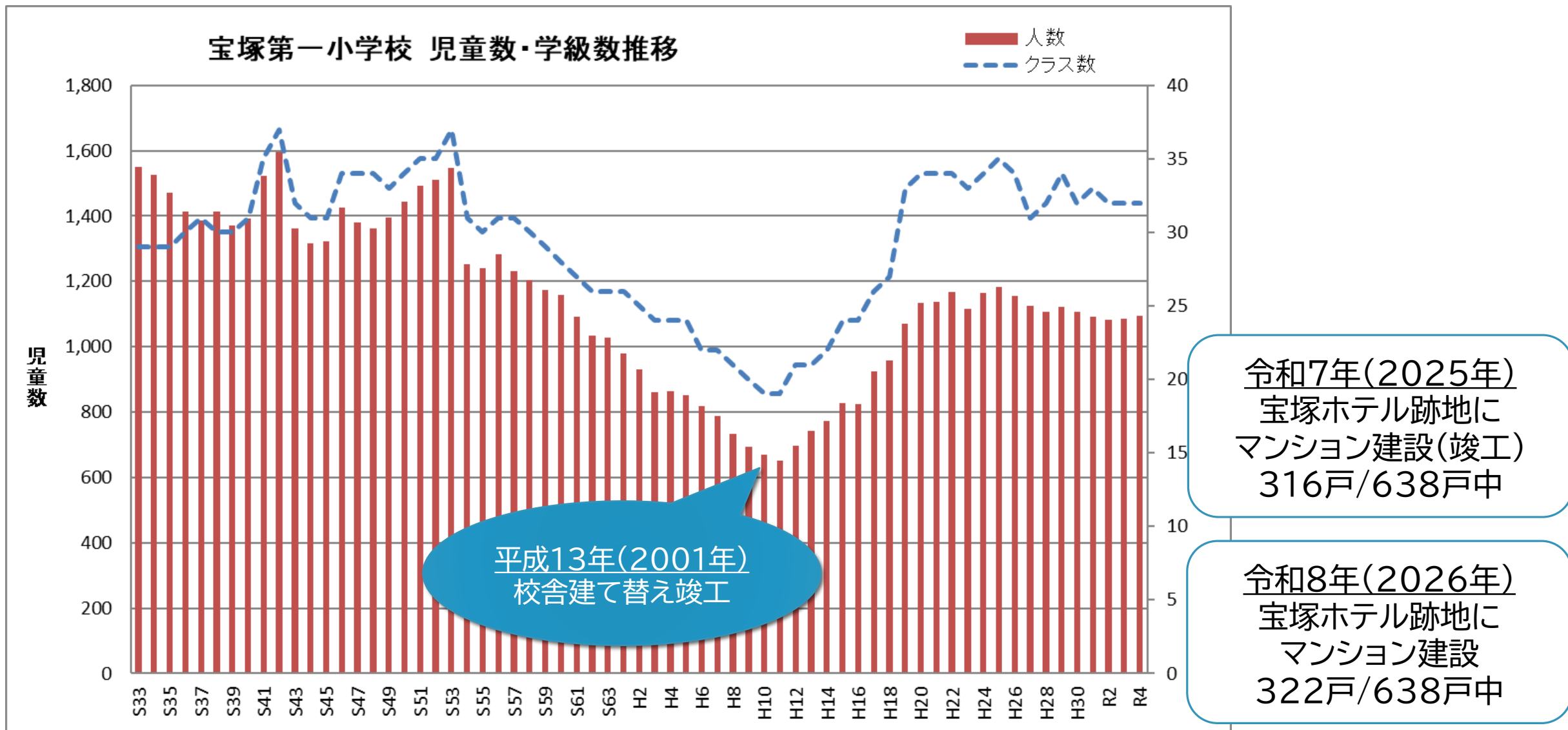
通学区域の弾力的運用について

1 宝塚市立小学校、中学校、幼稚園の児童、生徒、園児の推移



別添参照
【資料1-1】
【資料1-2】
【資料2-1】
【資料2-2】
【資料3】

2 宝塚第一小学校の現状



3 宝塚第一小学校教育環境適正化検討委員会(1)

令和5年(2023年)2月7日設置

委員構成	事務局
宝塚第一小学校区まちづくり協議会 宝塚第一小学校区の自治会長 宝塚第一小学校育友会 宝塚第一小学校学校運営協議会 宝塚第一小学校区人権啓発推進委員会 青少年育成市民会議 民生児童委員 宝塚第一小学校長	宝塚市教育委員会(学事課)

3 宝塚第一小学校教育環境適正化検討委員会(2)

第1回

日時:令和5年2月7日

議題:宝塚ホテル跡地のマンション建設に係る宝塚第一小学校への影響

第2回

日時:令和5年4月26日

議題:宝塚第一小学校の学校規模適正化について

通学区域の弾力的運用を検討

第3回

日時:令和5年6月19日

議題:通学区域の弾力的運用について

弾力的運用の進め方について決定

4 学校規模適正化の検討(過大規模校における今後の検討)

小学校の適正な学校規模

12学級(各学年2学級)～24学級(各学年4学級)

宝塚第一小学校は31学級
適正な学校規模にするには？

中長期的な検討

増改築による対応

通学区域の変更

新たな教育環境の創設

短期的に対応可能な制度

開発地域の通学区域の変更(×)

通学区域の弾力的運用(○)

今日はこの運用に
ついての説明会

5 通学区域の弾力的運用(1)

1

通学区域の弾力的運用とは？

→保護者の希望により、対象校から受け入れに余裕のある隣接校への就学学校の変更を許可する制度。

2

対象地域は？

→宝塚第一小学校区全域

3

就学学校の変更ができるのはどこの学校？

→逆瀬台小学校、末広小学校、西山小学校(制限付き)の3校

10月～11月にかけて
入学予定校で就学時
健康診断があります

4

この運用の進め方は？

7月頃	就学変更ができる学校への説明・宝塚第一小学校の保護者への説明
8月～9月	新1年生への意向調査(住民基本台帳による)
10月～11月	在校生への意向調査(令和6年度の新2年生から新6年生を対象)

令和6年4月から就学学校変更先の学校へ入学もしくは転校

5 通学区域の弾力的運用(2)

5

通学区域の弾力的運用の注意点は？

- ・原則として保護者の責任により登下校する。
 - ・原則として徒歩による登下校とするが、必要に応じて公共交通機関等の利用を許可する。
- ※費用は保護者負担

6

就学学校を変更した後、変更した学校へ通学する期間は？

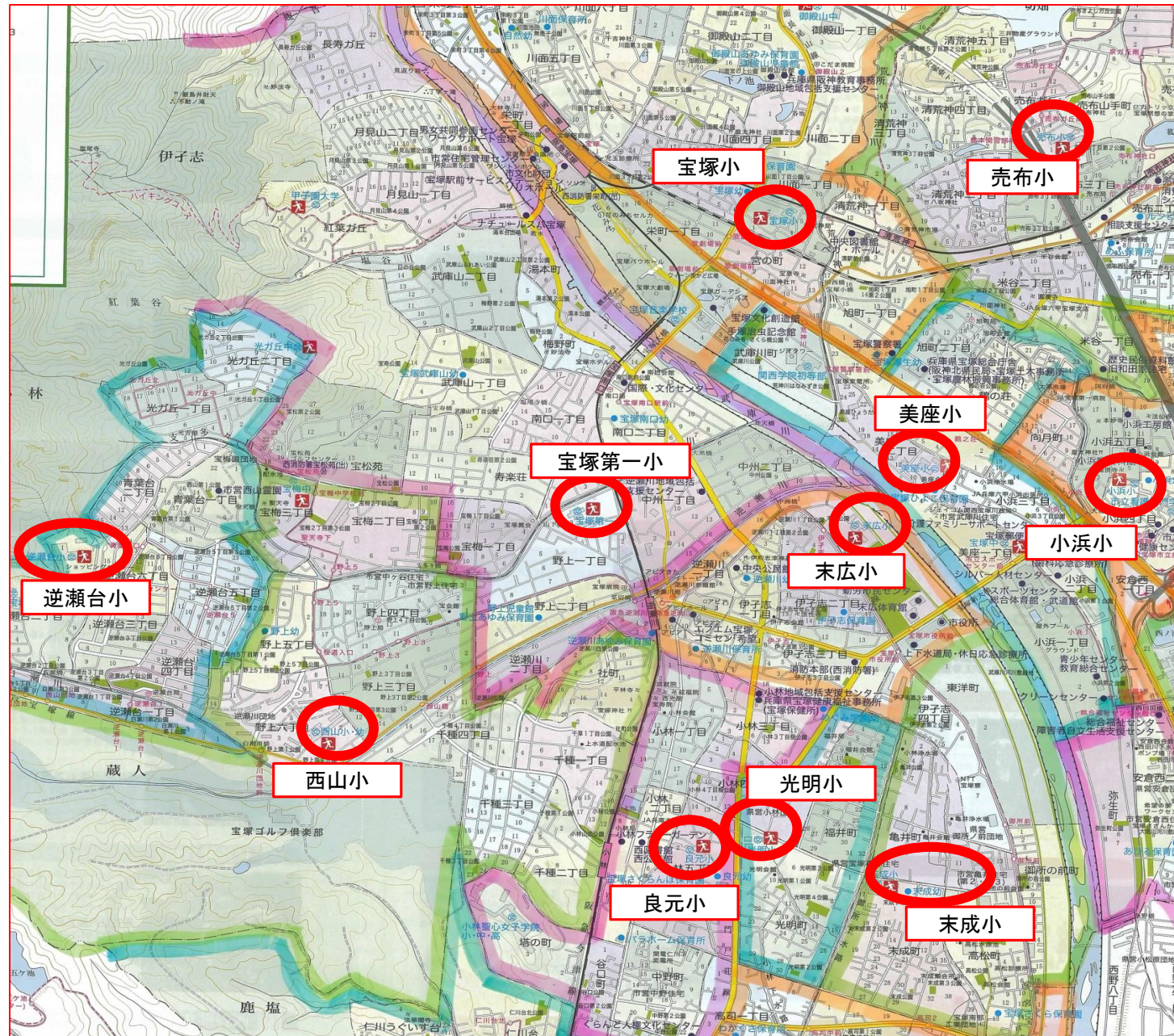
- 就学学校を変更した場合、原則として卒業するまでの間は通学する。
- また、中学校への進学については、原則として住所地により指定された学校とする。

7

転入者への周知は？

- 転入手続き時に保護者へお知らせする。
- ※市のホームページ等にも掲載

(参考)
宝塚第一小学校区
の周辺校区



別添参照
【資料4】

6 変更先の学校について(1)

末広小学校



6 変更先の学校について(2)

末広小学校

- 児童数 375人、普通学級14クラス、特別支援学級2クラスの全16クラス
→ 2、3年のみ3クラスで、それ以外の学年は2クラス
- 始業式や全校朝の会、運動会で全校児童が一堂に会し、同じ時間、同じ空間を共有することができる。
- 地域とのつながりが強く学校活動にも積極的に協力してくれる。
- 図工室や音楽室など、特別教室が充実している。



6 変更先の学校について(3)



西山小学校

6 変更先の学校について(4)

西山小学校

- 児童数 681人、普通学級19クラス、特別支援学級5クラスの全24クラス
→ 3年のみ4クラスで、それ以外の学年は3クラス
- 始業式や全校朝の会、運動会で全校児童が一堂に会し、同じ時間、同じ空間を共有することができる。
- 児童と地域の方々の憩いの場になっている岩石園は西山小だけ。

※ 既に児童数が多いため、受入には制限あり。



6 変更先の学校について(5)

逆瀬台小学校



6 変更先の学校について(6)

逆瀬台小学校

- 児童数 267人、普通学級10クラス、特別支援学級2クラスの全12クラス
→ 1、3、4、6年は、2クラスで1クラス当たり20人～30人(2、5年は単学級)
- 始業式や全校朝の会、運動会で全校児童が一堂に会し、同じ時間、同じ空間を共有することができる。
- 在籍している教職員は、授業づくり、仲間づくりに労を厭わず、共通理解のもと一致協力して授業研究にあたっている。
- 多目的教室×3、ランチルーム、学習室×3、外国語教室等、学習に使用できる教室が充実。
- 自然に囲まれた学校環境で、森とビオトープがあり、校内で自然観察を行うことができる。



意見・質疑

ご参加ありがとうございました。
